## 地域医療支援病院業務報告要旨(公表用)

1. 概要			
 病院名	フリガナ	キンキダイガクナラビョウイン	
		近畿大学奈良病院	
<u>听在地</u>		奈良県生駒市乙田町1248番地1	
管理者氏名		村木 正人	
承認年月日		令和4年4月5日	
2.業務報告 ◇紹介患者に3	対する医療提供	対象期間 令和6年 4月 1日 供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績	~ 令和7年 3月31日
算定期間			令和7年 3月31日
<del>好之勿吗</del> 承認要件			バ50%以上、かつ、逆紹介率が70%以上
<del>尔吣女 [</del> 紹介率		A/B	72.6
和ガ <del>年</del> ※患者数は延べ人数			
		A:紹介患者の数	8, 989
		B:初診患者の数	12, 389,
逆紹介率		<u>C/B</u>	76. 7
※患者数は延ん	べ人数	C:他の病院又は診療所に紹介した患者の数	9, 500
◇共同利用の 医療機関延べす (うち開設者)	数	い医療機関延べ数)	26f ( 26f件
共同利用病床数			6.F
			0.0
共同利用病床利用率			U. U 開放型病床、CT、MRI、RI、上部内視鏡、骨密度検査、講義室、図書室、研究
共同利用の範囲			室、やまと西和ネットによる診療情報の共有
登録医療機関		图内)	23
		5に ト川伽スト た故今虫子の粉	1 610 1 ( 070 1 )
		車により搬入した救急患者の数 	1,610人 (878人)
上記以外の救済	記忠有の 数		1,347人( 430人)
合計			2,957人(1,308人)
			※括弧内は、入院を要した患者数
◇地域の医療化	你多去(1)谷省(1		
研修の内容	<u>化学品V.负负V</u>	D向上を図るための研修の実績 非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治 阻害薬を用いた乾癬治療 等	
研修の内容 研修実施回数	<u> </u>	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治	12[
研修の内容	<u> </u>	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治	12[
研修の内容 研修実施回数 研修者数	<u> </u>	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治	12[ 238,
研修の内容 研修実施回数 研修者数	(大学·古·V·英·英·V	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等 研修プログラム	12[ 238,
研修の内容 研修実施回数 研修者数	(大学·古V/···································	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等 研修プログラム 研修委員会の設置	238.
研修の内容 研修実施回数 研修者数 研修体制	(大学·日V/·贝克V	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等 研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数	12[ 238] 238]
研修の内容 研修実施回数 研修者数 研修体制 研修施設		非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等 研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数	12[ 238] 7 12] 大会議室(2室)、小会議室(2室)
研修の内容 研修実施回数 研修者数 研修体制 研修施設 学診療並びに 管理責任者		非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等 研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、	12[ 238] 238] 7 12] 大会議室(2室)、小会議室(2室) 病院長 村木 正
研修の内容 研修実施回数 研修者数 研修体制 研修施設 学診療並びに 管理責任者		非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等 研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、	12[ 238] 238] 7 12] 大会議室(2室)、小会議室(2室) 病院長 村木 正
研修の内容 研修実施回数 研修者数 研修体制 研修施設 学理責任者 管理担当者		非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等 研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、	12[ 238] 238] 7 12] 大会議室(2室)、小会議室(2室) 病院長 村木 正
研修の内容 研修実施回数 研修者数 研修体制 び修施設 で整責任者 管理担当者 診療に関する	病院の管理及び諸記録の保管均	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等 研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、 講堂に関する諸記録の体系的な管理方法	12[ 238] 238] 7 12] 大会議室(2室)、小会議室(2室) 大会議室(2室)、小会議室(2室) 病院長 村木 正』 経営管理部 課長補佐 藤本 絢々 医療情報管理室(カルテ室)
研修の内容 研修実施回数 研修者数 研修体制 の 管理担当 管理担当者 診療に関する 高院の管理及の	病院の管理及び諸記録の保管域で運営に関す	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、	12[ 238] 238] 7 12] 大会議室(2室)、小会議室(2室) 大会議室(2室)、小会議室(2室) 病院長 村木 正』 経営管理部 課長補佐 藤本 絢田 医療情報管理室(カルテ室) 患者支援センター
研修の内容 研修実施回数 研修者数 研修体制 の 管理担当 管理担当者 診療に関する 高院の管理及の	病院の管理及び諸記録の保管域で運営に関す	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、	12[ 238] 238] 7 12] 大会議室(2室)、小会議室(2室) 大会議室(2室)、小会議室(2室) 病院長 村木 正 経営管理部 課長補佐 藤本 絢恬 医療情報管理室(カルテ室) 患者支援センター 患者支援センター
研修の内容 研修実施回数 研修者数 研修体制 の 管理担当 管理担当者 診療に関する 高院の管理及の	病院の管理及び諸記録の保管域で運営に関す	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数  講堂、	12[ 238, 238, 7 12, 大会議室(2室)、小会議室(2室) 大会議室(2室)、小会議室(2室) 病院長 村木 正, 経営管理部 課長補佐 藤本 絢々 医療情報管理室(カルテ室) 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター
研修の内容 研修実施 研修者数 研修体 を で で を で を で で で で で で で で で で で で で	病院の管理及び 諸記録の保管域 び運営に関す	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等	12 238. 238. 12. 大会議室(2室)、小会議室(2室) 大会議室(2室)、小会議室(2室) 病院長 村木 正 経営管理部 課長補佐 藤本 絢 医療情報管理室(カルテ室) 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター と療情報管理室(カルテ室)
所修の内容 所修実施 所修者数 所修体 所修 を を で で で で で で で で で で で で で で で で で	病院の管理及び 諸記録の保管域 び運営に関す	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数  講堂、	12 238 12 大会議室(2室)、小会議室(2室 大会議室(2室)、小会議室(2室 病院長 村木 正 経営管理部 課長補佐 藤本 絢 医療情報管理室(カルテ室 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター と療情報管理室(カルテ室
研修の内容 研修者数 研修者体 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個 一個	病院の管理及び諸記録の保管場び運営に関す	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等	12[
研修の内容 研修と で が修子体 が修子体 が修子を が修子を がで がで がで がで がで で で で で で で で で で で で で で	病院の管理及び諸記録の保管場び運営に関す	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等	12[ 238] 238] 12] 大会議室(2室)、小会議室(2室) 大会議室(2室)、小会議室(2室) 大会議室(2室)、小会議室(2室) 病院長 村木 正 経営管理部 課長補佐 藤本 絢州 医療情報管理室(カルテ室) 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター ま者支援センター
研修修修 一 で が が が が が が が が が が が で が で で で で で で で で で で で で で	病院の管理及び諸記録の保管域で関すに関す	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等	12    238   7   7   7   7   7   7   7   7   7
研修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修	病院の管理及び諸記録の保管場が運営に関すに関する。	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等	12[  238   238
研修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修	病院の管理及び諸記録の保管場が運営に関すに関する。	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、  漢堂に関する諸記録の体系的な管理方法  赤 共同利用の実績 救急医療の提供の実績 地域医療従事者向け研修の実績 閲覧実績 紹介患者等の帳簿  「運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績  「変に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績  「を 医師	12  238
研修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修	病院の管理及び諸記録の保管場が運営に関すに関する。	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、  講堂、  が運営に関する諸記録の体系的な管理方法  場所 共同利用の実績 救急医療の提供の実績 地域医療従事者向け研修の実績 閲覧実績 紹介患者等の帳簿  が運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績  医師 歯科医師	12回 238 2 238 2 4 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7
研修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修	病院の管理及び諸記録の保管場が運営に関すに関する。	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、  漢堂に関する諸記録の体系的な管理方法  赤 共同利用の実績 救急医療の提供の実績 地域医療従事者向け研修の実績 閲覧実績 紹介患者等の帳簿  「運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績  「変に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績  「を 医師	12[ 238] 7 12] 大会議室(2室)、小会議室(2室) 大会議室(2室)、小会議室(2室) 大会議室(2室)、小会議室(2室) 病院長 村木 正 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター と療情報管理室(カルテ室) 患者支援センター
研修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修	病院の管理及び諸記録の保管場が運営に関すに関する。	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、  講堂、  「運営に関する諸記録の体系的な管理方法  「共同利用の実績 救急医療の提供の実績 地域医療従事者向け研修の実績 閲覧実績 紹介患者等の帳簿  「運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績  医師 歯科医師 地方公共団体	12    238    238    12    大会議室(2室)、小会議室(2室)   大会議室(2室)、小会議室(2室)   大会議室(2室)   大会議室(2室)   大会議室(2室)   大会議室(2室)   大会議室(2室)   上のでは、
研修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修	病院の管理及び諸記録の保管場が運営に関すに関する。	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、  講堂、  が運営に関する諸記録の体系的な管理方法  場所 共同利用の実績 救急医療の提供の実績 地域医療従事者向け研修の実績 閲覧実績 紹介患者等の帳簿  が運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績  医師 歯科医師	12[   238
研修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修	病院の管理及び語の保管域の関すに関する。	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、	12년 238人 1238人 1238人 1238人 122人 大会議室(2室)、小会議室(2室) 大会議室(2室)、小会議室(2室) 大会議室(2室)、小会議室(2室) 病院長 村木 正人 経営管理部 課長補佐 藤本 絢代 医療情報管理室(カルテ室) 患者支援センター 患者支援センター 患者支援センター を療情報管理室(カルテ室) の代
研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研	病院の管理及びに関するのは、一項に規定を対して、対象のでは、	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、	12    238   7   7   7   7   7   7   7   7   7
研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研	病院の管理及びに関するのは、一項に規定を対して、対象のでは、	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、	12[   238   238   7   7   7   7   7   7   7   7   7
研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研研	病院の管理及び管理及び管理のに関するのでは、	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、	12[   238   238   7   7   7   7   7   7   7   7   7
研修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修修	病院の管理及びの保護ののでは、一切では、一切では、一切では、	非専門医も知っておくべき中等症から重症喘息の治阻害薬を用いた乾癬治療 等  研修プログラム 研修委員会の設置 研修指導者数 講堂、	12回   238   4   4   12   12   12   12   12   12

主たる相談対応者

相談件数

相談の概要

近畿大学奈良病院

患者支援センター専任相談員(事務、看護師、社会福祉士)